

TOPIX
3

地域産業競争力強化支援事業補助金

お問い合わせ
産業みらい課 ☎22-1142

本市の地域特性や既存産業のポテンシャルを生かし、成長が期待される産業分野において、市内企業が
行う技術開発など、取組の段階に応じた補助・伴走支援を実施しますので、ご活用ください。

01 事業実施検討

セットアップ支援事業

勉強会や市場調査など、
事業の初期段階の取組
を支援

補助額

50万円以内
(補助率10/10以内)

02 事業着手

モックアップ支援事業

新製品・新技術の市場
性調査や試作品開発な
どの取組を支援

補助額

100万円以内
(補助率10/10以内)

03 製品化・商品化

ビルドアップ支援事業

成長産業分野における
製品開発や実証試験な
どの取組を支援

補助額

300万円以内
(補助率2/3以内)

04 付加価値向上

ブラッシュアップ支援事業

東京大学先端科学技術
研究センターと連携し
た研究開発などの取組
を支援

補助額

400万円以内
(補助率2/3以内)

採
択
方
法

書面審査

プレゼンテーション審査

申請方法

市ホームページに掲載の申込様式に必要事項を記入し、(公社)いわき産学官ネットワーク協会
(☎icsn-jigyoku@iwaki-sangakukan.com) にメールで提出

申請期限

モックアップ支援… **4月30日(水)** … **5月12日(月)**
・セットアップ支援
・ビルドアップ支援
・ブラッシュアップ支援

補助対象要件や対象経費など、詳しくは市ホームページでご確認ください

TOPIX
4

中学校給食費の無償化がスタート

お問い合わせ
学校支援課 ☎22-7545

令和5年4月から実施している第3子以降の給食費
無償化に加え、学校外活動を含めた子どもの学習など
への負担が比較的大きい中学生の学校給食費が本年
4月から無償となります。

無償化となる
給食費の年額

57,120円/人

対 象

市立中学校または、市内の県立の特別
支援学校の中学部(市内在住)に在籍
する生徒

TOPIX
1

市議会2月定例会を開催

お問い合わせ
総務課 ☎22-7401

いわき市議会2月定例会が、2月20日から3月14日までの23日間の会期で開催され、条例改正や当初予
算などが審議され、65議案が可決・同意されました。

市長から令和7年度市政運営についての説明

政策の4つの柱のうち、「次世代を育てる」では、中学校学校
給食費無償化などについて、「命・暮らしを守る」では、さらな
る医師の確保に向け、より利用しやすい修学資金制度の新設など
について、「まちの魅力を高める」では、地域おこし協力隊を活
用した市街地の活性化などについて、「豊かさを創る」では、デ
ジタル技術の活用や脱炭素に挑戦できる将来人材の育成支援など
について説明しました。

詳しくは、議会だより『ほうれんそう』や市議会ホー
ムページをご覧ください。議会事務局(☎22-7535)へ
お問い合わせください。

TOPIX
2

1カ月児健康診査がスタート

お問い合わせ
こども家庭課 ☎27-8597

生後から1カ月は、予後の改善が見込まれる身体的な病気が顕在化する時期で、健診を受けることで、
病気の早期発見や進行の予防ができます。また、夜泣きや授乳など子育てへの不安が強くなる時期でもあ
り、健診で適切な助言などを受けることができるため、1カ月健診をぜひ、受診しましょう。

対象児

本市に住民登録があり、**本年4月1日以降に生まれた乳児**

受診期間

生後27日から生後6週に達しない期間

※家庭の事情等や連休などにより、健診を受ける時期が多少前後する場合は、
事前に市に相談ください

料 金

市が健診費用(6,000円)を助成

※健診費用が市の助成額を上回った場合、差額は自己負担となります



受診方法

「いわき市1カ月児健康診査受診票※1」に必要事項を記入し、次の医療機関で受診

市内で出産された方

出産された医療機関または市
内の登録医療機関※2で受診が
可能です。

県内(市外)で受診したい方

県内登録医療機関にて受診が
可能です。

県外で受診したい方

健診費用をいったん全額自費
で支払いいただき、後日助成額
の払い戻し制度を利用できます。

※1 出産された医療機関、または各地区保健福祉センターで入手できます
なお、本年4月以降に母子(親子)健康手帳の交付を受けた方は「母と子の健康のしおり」に
綴り込まれています

※2 市内の1カ月児健康診査委託医療機関一覧など、詳しくは市ホームページからご確認ください→



TOPIX
7

ゴールデンウィークのイベント情報

4/19(土) ～ 6/8(日)

企画展 谷川俊太郎 絵本★百貨展

市立美術館 ☎25-1111



▲東京会場 展示風景（撮影：高橋マナミ）

谷川俊太郎は、多くの作家たちと200冊あまりの絵本を作ってきました。本展では、20冊ほどの絵本を取り上げ、絵本原画やそこからインスピレーションを受けた作品を展示します。※有料

4/19(土) ～ 8/24(日)

企画展 「磐城平藩と勿来関」

勿来関文学歴史館 ☎65-6166

江戸時代、勿来関は磐城平藩の領内にあり、特に藩主であった内藤家とは深い関わりがあるとされています。本展では、磐城平藩と勿来関の関わりや、磐城平城にまつわる最新の発掘成果などを紹介します。※有料

4/27(日) ～ 5/6(火)

新緑のアミダナイト

観光振興課 ☎22-7477

願成寺白水阿弥陀堂（内郷白水町）を舞台に、プロジェクトマッピングと浄土庭園の新緑を美しく照らす光の演出を行います。※有料

5/5(月)

けん玉道場

暮らしの伝承郷 ☎29-2230

けん玉元日本チャンピオンが華麗な技の演技と指導をします。検定認定者には、公式認定証が授与されます。※10時～12時、無料

～ 6/8(日)

草野心平の書画展

草野心平記念文学館 ☎83-0005



詩のみならず多彩な創作活動を展開していた詩人・草野心平の書画を展示し、詩人独特の感性で創作された心平の書画の魅力を紹介します。※有料

◀画「滝桜」（個人蔵）

4/26(土)、27(日)、5/3(土)～6(火)

化石体験発掘

アンモナイトセンター ☎82-4561



アンモナイトセンター敷地内の地層や岩石が地表に現れている場所から実際に岩石を割って化石発掘を体験します。※有料、要事前予約

4/29(火)

親子自然探訪教室「川原の石を調べよう！」

アンモナイトセンター ☎82-4561

周辺の川にどのような岩石があるのかを調べ、昔の人が石を使ってどのような道具を作っていたかをたどります。※有料、要事前予約

～ 5/11(日)

特別展 「海の生命」

石炭・化石館ほるる ☎42-3155

「アクアマリンふくしま」の協力を得て、化石にとどまらず、海の生物にスポットを当て、海の生物の進化を追う企画展を開催します。※有料

4/26(土) ～ 5/6(火)

ほるるクエスト

石炭・化石館ほるる ☎42-3155

昨年の内容からリニューアルし、音と映像に謎解き要素を加えた夜間館内イベントを開催します。※最終入館19時、有料、要事前予約

4/26(土) ～ 5/6(火)

市内遺跡発掘速報展

考古資料館 ☎43-0391

昨年度に市内で行われた遺跡の発掘調査などの成果を展示します。※無料

4/26(土)、27(日)、29(火)、5/3(土)～6(火)

体験学習会

考古資料館 ☎43-0391

土器、土偶、はにわ、まが玉づくりを実施します。※10時～12時、材料費のみ、要事前予約（定員10人）

TOPIX
5

医学生などに修学資金を貸与

お問い合わせ

医療対策課 ☎27-8572
医療センター総務課 ☎26-6791

将来、医療センターやその他の市内の病院に勤務する意思のある学生を対象に修学資金を貸与します。

対象者	貸与月額	募集定員
① 大学（大学院除く）の医学部に在学している方（他の奨学金などを貸与されている場合も可）で、将来、市内の病院（医療センターを含む）に医師として勤務する意思のある学生	23万5千円	10人程度
② 大学（大学院除く）の医学部に在学している方（他の奨学金などを貸与されている場合も可）で、将来、医療センターに勤務する意思のある学生	23万5千円	4人程度
③ 助産師養成施設に在学している方で、将来、医療センターに勤務する意思のある学生	10万円	1人程度

申込方法

担当課、各支所に備え付けの申請書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、簡易書留で、①は〒973-8408 医療対策課へ、②③は〒973-8555 医療センター事務局総務課へ



申込期限

4月30日(水) ※消印有効

TOPIX
6

ハワイに派遣する高校生を募集

お問い合わせ

交流推進課 ☎22-1279

国際人として「自ら考え行動することができる人材」の育成を図ることを目的に、国際姉妹都市「ハワイ州・カウアイ郡」に、本市の高校生を派遣します。現地学校への体験入学、ホームステイなどを通じ、英語力の向上はもとより、異文化理解を深めてみませんか。

募集期間

～5月15日(木) ※必着

募集人数

3人 ※引率者（市職員1人）計4人での渡航

派遣期間

8月10日(日)～16日(土)

カウアイ群長表敬訪問、カウアイ高校への体験入学
ホストファミリーとの島内視察 などを予定

参加費

20万円程度

※およそ総額60万円のうち、市が40万円程度を負担

応募方法

同課に備え付けの応募用紙兼応募承諾書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、〒970-8686 同課へ。（持参・メール可）



※応募条件や参加者の決定など、詳しくは市ホームページをご覧ください

無料相談窓口一覧

相談名	相談内容	とき	相談員	ところ
市 民	市に対する要望・意見や問い合わせ、相談窓口など	月～金曜日 8時30分～17時15分	市民相談員	広報広聴課（☎22-1299）または各支所
登 記	不動産登記の権利取得や変更に関する登記の申請・手続きなど	第2火曜日 9時～12時	司法書士	広報広聴課（☎22-1299） 福島県司法書士会（☎0120-81-5539）でも可。
労働・年金	労務管理・労働条件などの問題や社会保険・年金の手続き	第3火曜日 10時～12時	社会保険労務士	広報広聴課（☎22-1299） 労働相談は、労働基準監督署（☎81-0068）、市労働福祉会館（☎24-2511）でも可。
法 律	社会生活上のトラブルを解決するための法的アドバイス	第2・3・4水曜日 14時～16時30分（予約制）	弁護士	広報広聴課（☎22-1299） 弁護士の法律相談予約▶ 
行政手続	官公署に提出する許認可などの申請書類の作成や手続き	第1・4火曜日 10時～12時、13時～15時	行政書士	広報広聴課（☎22-1299）
税 務	所得税・相続税・贈与税等の税金全般に関する申告・納付など	第1・3木曜日 10時～12時、13時～15時	税理士	広報広聴課（☎22-1299）
交 通	交通事故の損害賠償や示談など 運転能力や認知機能への不安など	木曜日 13時～16時（予約制）	交通相談員 自動車教習所員	消費生活センター ※予約先 生活安全課（☎22-1152）
消費生活	消費者と事業者との契約トラブルや多重債務問題など	月～金曜日 9時～16時	消費生活相談員	消費生活センター（☎22-0999）
年 金	国民年金全般	月～金曜日 8時30分～16時30分	年金アドバイザー	国保年金課（☎22-7464）
こころの健康	精神面・心の悩みなど ※精神科医師などによる「心の相談」は要予約	月～金曜日 8時30分～17時15分	保健師など	保健所地域保健課（☎27-8557）
母子・父子・寡婦	母子父子寡婦福祉資金の貸し付けなど	月～金曜日 8時30分～17時15分	母子・父子自立支援員など	小名浜地区保健福祉センター（☎54-2111）、 内郷・好間・三和地区保健福祉センター（☎27-8612）
家庭児童	不登校や友人関係、子どもの養育、児童虐待など	月～金曜日 8時30分～17時15分	家庭相談員など	各地区保健福祉センター
女 性	離婚や夫などからの暴力、家庭不和	月～金曜日 8時30分～17時15分	女性相談支援員	こども家庭課（☎27-8563）
医療安全	医療に関する相談や情報提供など	月～金曜日 9時～12時、13時～16時	保健所職員	保健所内医療安全相談センター（☎27-8556）
生活・就労	生活に困窮している方の生活全般や就労など	月～金曜日 8時30分～17時15分	相談支援員 就労支援員	生活・就労支援センター（☎38-6500）
権利擁護	高齢者・障がい者の権利侵害・財産管理などの法的アドバイス	第2・4木曜日 14時～16時30分（予約制） 随時（予約制）	弁護士 司法書士	権利擁護・成年後見センター（☎27-8571）
教 育	子どもや保護者の悩み（いじめ・友人関係・不登校・進路・勉強・子育て・しつけ）など	【電話相談】①月～金曜日 9時～18時 ②土・日曜日、 休日 9時～17時（第3日曜日、 年末年始を除く） 【面接相談】月～金曜日 9時～17時（予約制）	教育相談員 教育相談員	総合教育センター（☎23-7261） 総合教育センター（☎22-3709）
福祉総合	日常生活の悩みごと もめごとや悩みごとに対する法律上の解決方法	月～金曜日 8時30分～17時15分 第1水曜日 13時～16時（予約制）	市社会福祉協議会職員 弁護士	市社会福祉協議会（☎24-4850） 市社会福祉協議会（☎23-3320）